

平成 28年 5 月 31 日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成28年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 自然素材とダブル断熱の家ネットワーク

グループの名称 オーパスネットワーク

直近採択グループ番号 02-0370-0525

(グループ代表者)

代表者名 吉富 広紀 代表者印
代表者所属先 株式会社オーパス
代表者構成員番号 III-1
代表者所在地 愛知県小牧市東新町28-1
代表者電話番号 0568421140

(グループ事務局)

事務局事業者名 株式会社オーパス
事務局構成員番号 III-1
事務局担当者名 大塚 里香 印
事務局郵便番号 485-0028
事務局所在地 愛知県小牧市東新町28-1
事務局電話番号 0568421140
事務局FAX 0568431800
事務局担当者E-mail info@opus-net.co.jp

1. 地域型住宅の名称(必須)	自然素材とダブル断熱の家ネットワーク								
2. グループの名称(必須)	オーバネットワーク								
3. 直近採択グループ番号(必須)	02-0370-0525		※過去に地域型グリーン化事業、ブランド化事業で採択を受けたグループは入力してください。半角で入力してください。●●●●●●●●●●						
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	全国								
5. 結成年(必須)	2015 年		※西暦。半角で入力してください。						
B. 平成28年度における補助対象の木造住宅の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、三世帯同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		0	戸			
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		0	戸			
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		0	戸			
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		0	戸			
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		0	戸			
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		0	戸			
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		0	戸			
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		0	戸			
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		7	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		7	戸			
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		1	戸			
		申請が未確定(上限100万円)		6	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		6	戸			
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		2	戸			
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		0	戸			
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		0	戸			
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		0	戸			
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		0	戸			
高度省エネ型 (ゼロ・エネルギー)の申請戸数	申請が確実(上限165万円)		0	戸					
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		0	戸				
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		0	戸				
	申請が未確定(上限165万円)		0	戸					
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		0	戸				
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		0	戸				
C. 平成28年度における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積(必須)	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟					
			0	m ²					
		申請が未確定	0	棟					
			0	m ²					
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	基本的には、着工時期の早い事業者を優先とする。同じ時期になった場合は、今後の実行性を踏まえ優先順位をつける。								
E. 平成27年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請棟数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸
採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²	

※ (必須)と記載してあるところは、必ず入力してください。それ以外の項目は、該当する場合のみ入力してください。

※ B.長寿命型(長期優良住宅)における経験・未経験工務店欄については、過去に地域型住宅ブランド化事業、地域型住宅グリーン化事業の長期優良住宅の補助を受けたことがある場合は経験工務店欄に、受けたことがない場合は未経験工務店欄に入力してください。

※ E. 平成27年度の執行状況については、平成27年度地域型グリーン化事業採択グループのみ入力してください。

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
I. 原木供給						8
38	I - 1	いしづち森林組合		793-0030	愛媛県西条市大町1211番地	0897560180
13	I - 2	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号東京原木会館	0358575225
9	I - 3	栃木県森林組合連合会		320-0046	栃木県宇都宮市西一の沢町8番22号	0286371450
34	I - 4	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823717141
38	I - 5	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大地原甲510-5	0895501250
33	I - 6	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町2丁目5番地10号	0862227671
	I - 7					
33	I - 8	真庭木材市売株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾1番地	0867420602
	I - 9					
	I - 10					
	I - 11					
23	I - 12	株式会社東海木材相互市場		456-0033	愛知県名古屋市中区熱田区花表町21番1号	0528811551
	I - 13					
	I - 14					
	I - 15					
	I - 16					
	I - 17					
	I - 18					
	I - 19					
	I - 20					
	I - 21					
	I - 22					
	I - 23					
	I - 24					
	I - 25					
	I - 26					
	I - 27					
	I - 28					
	I - 29					
	I - 30					
	I - 31					
	I - 32					
	I - 33					
	I - 34					
	I - 35					
	I - 36					
	I - 37					
	I - 38					
	I - 39					
	I - 40					
	I - 41					
	I - 42					
	I - 43					
	I - 44					
	I - 45					
	I - 46					

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
I. 原木供給						8
	I - 47					
	I - 48					
	I - 49					
	I - 50					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
II. 製材・集成材・合板製造						12
38	II - 1	株式会社サイプレス・スナダヤ		799-1101	愛媛県西条市小松町新屋敷甲1171番地1	0898722421
13	II - 2	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号東京原木会館	0358575225
33	II - 3	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209番地	0867442695
9	II - 4	株式会社トーセン		329-2511	栃木県矢板市山田67番地	0287438379
9	II - 5	二宮木材株式会社		329-2746	栃木県那須塩原市四区町741-5	0287360056
34	II - 6	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823717141
29	II - 7	株式会社櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町丹治15-1	0746320563
5	II - 8	株式会社宮盛		018-1734	秋田県南秋田郡五城目町大川字沖面195	0188752151
38	II - 9	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能宇大地原甲510-5	0895501250
34	II - 10	東亜林業株式会社		729-0105	広島県福山市南松永町3丁目2-20	0849346717
33	II - 11	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0868282111
	II - 12					
	II - 13					
	II - 14					
33	II - 15	牧野木材工業株式会社		719-3205	岡山県真庭市草加部288番地8	0867424321
	II - 16					
	II - 17					
	II - 18					
	II - 19					
	II - 20					
	II - 21					
	II - 22					
	II - 23					
	II - 24					
	II - 25					
	II - 26					
	II - 27					
	II - 28					
	II - 29					
	II - 30					
	II - 31					
	II - 32					
	II - 33					
	II - 34					
	II - 35					
	II - 36					
	II - 37					
	II - 38					
	II - 39					
	II - 40					
	II - 41					
	II - 42					
	II - 43					
	II - 44					
	II - 45					
	II - 46					

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
II. 製材・集成材・合板製造						12
	II - 47					
	II - 48					
	II - 49					
	II - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)						
23	Ⅲ - 1	株式会社オーバス		485-0028	愛知県小牧市東新町28-1	0568421140
	Ⅲ - 2					
	Ⅲ - 3					
	Ⅲ - 4					
	Ⅲ - 5					
	Ⅲ - 6					
	Ⅲ - 7					
	Ⅲ - 8					
	Ⅲ - 9					
	Ⅲ - 10					
	Ⅲ - 11					
	Ⅲ - 12					
	Ⅲ - 13					
	Ⅲ - 14					
	Ⅲ - 15					
	Ⅲ - 16					
	Ⅲ - 17					
	Ⅲ - 18					
	Ⅲ - 19					
	Ⅲ - 20					
	Ⅲ - 21					
	Ⅲ - 22					
	Ⅲ - 23					
	Ⅲ - 24					
	Ⅲ - 25					
	Ⅲ - 26					
	Ⅲ - 27					
	Ⅲ - 28					
	Ⅲ - 29					
	Ⅲ - 30					
	Ⅲ - 31					
	Ⅲ - 32					
	Ⅲ - 33					
	Ⅲ - 34					
	Ⅲ - 35					
	Ⅲ - 36					
	Ⅲ - 37					
	Ⅲ - 38					
	Ⅲ - 39					
	Ⅲ - 40					
	Ⅲ - 41					
	Ⅲ - 42					
	Ⅲ - 43					
	Ⅲ - 44					
	Ⅲ - 45					
	Ⅲ - 46					

グループ構成員に建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)						1
	Ⅲ - 47					
	Ⅲ - 48					
	Ⅲ - 49					
	Ⅲ - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
IV. プレカット						5
8	IV - 1	ボラテック株式会社		306-0606	茨城県坂東市幸田小生田山297-1(坂東工場)	0297357100
22	IV - 2	ボラテック富士株式会社		417-0801	静岡県富士市大淵字元篤3800-7	0545371192
25	IV - 3	ボラテック西日本株式会社		520-3405	滋賀県甲賀市甲賀町隠岐2403-17	0748886551
4	IV - 4	ボラテック東北株式会社		981-4203	宮城県加美郡加美町菜切谷字中野一番5番地4(東北工場)	0229638815
21	IV - 5	株式会社佐合木材		505-0034	岐阜県美濃加茂市古井町下古井450-1	0574263111
	IV - 6					
	IV - 7					
	IV - 8					
	IV - 9					
	IV - 10					
	IV - 11					
	IV - 12					
	IV - 13					
	IV - 14					
	IV - 15					
	IV - 16					
	IV - 17					
	IV - 18					
	IV - 19					
	IV - 20					
	IV - 21					
	IV - 22					
	IV - 23					
	IV - 24					
	IV - 25					
	IV - 26					
	IV - 27					
	IV - 28					
	IV - 29					
	IV - 30					
	IV - 31					
	IV - 32					
	IV - 33					
	IV - 34					
	IV - 35					
	IV - 36					
	IV - 37					
	IV - 38					
	IV - 39					
	IV - 40					
	IV - 41					
	IV - 42					
	IV - 43					
	IV - 44					
	IV - 45					
	IV - 46					

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
IV. プレカット						5
	IV - 47					
	IV - 48					
	IV - 49					
	IV - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省工 不 講習 修了済	省工 不 講習 受講 予定	
V. 設計							5	○	○
29	V - 1	葛城建設株式会社		639-0223	奈良県香芝市真美ヶ丘5丁目3番29号	0745765510	○		
34	V - 2	アートホームズ株式会社		731-0123	広島県広島市東区戸坂長尾台3-7	0828363881		○	
21	V - 3	株式会社山の木の家		501-3256	岐阜県関市巾3丁目19番地1	0575232477		○	
21	V - 4	株式会社サンホーム		503-2124	岐阜県不破郡垂井町宮代1583	0584223777	○		
23	V - 5	OPUSスタイル株式会社		485-0028	愛知県小牧市東新町28-1	0568431536		○	
	V - 6								
	V - 7								
	V - 8								
	V - 9								
	V - 10								
	V - 11								
	V - 12								
	V - 13								
	V - 14								
	V - 15								
	V - 16								
	V - 17								
	V - 18								
	V - 19								
	V - 20								
	V - 21								
	V - 22								
	V - 23								
	V - 24								
	V - 25								
	V - 26								
	V - 27								
	V - 28								
	V - 29								
	V - 30								
	V - 31								
	V - 32								
	V - 33								
	V - 34								
	V - 35								
	V - 36								
	V - 37								
	V - 38								
	V - 39								
	V - 40								
	V - 41								
	V - 42								
	V - 43								
	V - 44								

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
V. 設計								
	V - 45							
	V - 46							
	V - 47							
	V - 48							
	V - 49							
	V - 50							

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例: 123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例: 0123456789
- ※) 「省エネ講習修了済」欄は、修了済の場合○印を入力してください。また「省エネ講習受講予定」欄は、予定の場合○印を入力してください。

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)								5	○	○
	VI - 49									
	VI - 50									

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789
- ※) 「省エネ講習修了済」欄は、修了済の場合○印を入力してください。また「省エネ講習受講予定」欄は、予定の場合○印を入力してください。

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月~12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金 の活用 実績		被災地 に該当		
				元請の 新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅 の実績		うち木造認定低炭素住宅 の実績		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績			長期 優良 住宅	ゼロ エネ 住宅
				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均		○	○
VI. 施工-2																	○	
29	VI - 1	18380	葛城建設株式会社	8 戸	11 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 m ²	0 m ²					
34	VI - 2	0	アートホームズ株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²					
21	VI - 3	14295	株式会社山の木の家	5 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²					
21	VI - 4	14535	株式会社サンホーム	5 戸	5 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²	○				
23	VI - 5	15987	OPUSスタイル株式会社	11 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²					
0	VI - 6	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 7	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 8	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 9	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 10	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 11	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 12	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 13	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 14	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 15	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 16	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 17	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 18	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 19	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 20	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 21	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 22	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
0	VI - 23	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金 の活用 実績		被災地 に該当		
				元請の 新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅 の実績		うち木造認定低炭素住宅 の実績		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績			長期 優良 住宅	ゼロ エネ 住宅
				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均		○	○
VI. 施工-2																	○	
0	VI - 24	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 25	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 26	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 27	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 28	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 29	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 30	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 31	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 32	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 33	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 34	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 35	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 36	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 37	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 38	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 39	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 40	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 41	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 42	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 43	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 44	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 45	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 46	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当		
				元請の新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績			長期優良住宅	ゼロエネ住宅
				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均		○	○
VI. 施工-2																	○	
0	VI - 47	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 48	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 49	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 50	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			

※) 県番号、構成員番号、事業者名は、様式2-2(VI施工-1)からリンクする為、入力には必要はありません。

※) 「補助金の活用実績」欄は、過去に、長期優良住宅においては地域型住宅ブランド化事業・地域型住宅グリーン化事業、ゼロエネ住宅においては、住宅のゼロ・エネルギー化推進事業・地域型グリーン化事業に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。

※) 「被災地に該当」欄は、「施工」の事業者の主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」、または平成28年熊本地震の被災区域に存する場合は○を付けて下さい。

※) 直近3年平均の値は、小数点以下を四捨五入した整数で入力してください。

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
VII. 木材を扱わない流通						0
	VII - 1					
	VII - 2					
	VII - 3					
	VII - 4					
	VII - 5					
	VII - 6					
	VII - 7					
	VII - 8					
	VII - 9					
	VII - 10					
	VII - 11					
	VII - 12					
	VII - 13					
	VII - 14					
	VII - 15					
	VII - 16					
	VII - 17					
	VII - 18					
	VII - 19					
	VII - 20					
	VII - 21					
	VII - 22					
	VII - 23					
	VII - 24					
	VII - 25					
	VII - 26					
	VII - 27					
	VII - 28					
	VII - 29					
	VII - 30					
	VII - 31					
	VII - 32					
	VII - 33					
	VII - 34					
	VII - 35					
	VII - 36					
	VII - 37					
	VII - 38					
	VII - 39					
	VII - 40					
	VII - 41					
	VII - 42					
	VII - 43					
	VII - 44					
	VII - 45					
	VII - 46					
	VII - 47					
	VII - 48					

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
VII. 木材を扱わない流通						0
	VII - 49					
	VII - 50					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. I～Ⅶ以外の業種						0
	Ⅷ - 1					
	Ⅷ - 2					
	Ⅷ - 3					
	Ⅷ - 4					
	Ⅷ - 5					
	Ⅷ - 6					
	Ⅷ - 7					
	Ⅷ - 8					
	Ⅷ - 9					
	Ⅷ - 10					
	Ⅷ - 11					
	Ⅷ - 12					
	Ⅷ - 13					
	Ⅷ - 14					
	Ⅷ - 15					
	Ⅷ - 16					
	Ⅷ - 17					
	Ⅷ - 18					
	Ⅷ - 19					
	Ⅷ - 20					
	Ⅷ - 21					
	Ⅷ - 22					
	Ⅷ - 23					
	Ⅷ - 24					
	Ⅷ - 25					
	Ⅷ - 26					
	Ⅷ - 27					
	Ⅷ - 28					
	Ⅷ - 29					
	Ⅷ - 30					
	Ⅷ - 31					
	Ⅷ - 32					
	Ⅷ - 33					
	Ⅷ - 34					
	Ⅷ - 35					
	Ⅷ - 36					
	Ⅷ - 37					
	Ⅷ - 38					
	Ⅷ - 39					
	Ⅷ - 40					
	Ⅷ - 41					
	Ⅷ - 42					
	Ⅷ - 43					
	Ⅷ - 44					
	Ⅷ - 45					
	Ⅷ - 46					
	Ⅷ - 47					
	Ⅷ - 48					

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. I～Ⅶ以外の業種						0
	Ⅷ - 49					
	Ⅷ - 50					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

1. 地域型住宅の名称・対象地域（必須）	(地域型住宅の名称) 自然素材とダブル断熱の家ネットワーク	(地域型住宅供給対象地域) 全国
2. グループの名称・結成年（必須）	(グループの名称) オーパスネットワーク	(結成年) 2015年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	02-0370-0525	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
① 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	断熱性能が高いこと、水分のコントロールができる性能をあわせもったダブル断熱住宅。 冬は暖かく、夏は涼しい空間となり、快適な生活を送ることができるような「断熱効果」、通気性と調湿性に優れた構造で壁内結露から家を守り、長寿命の家を実現する「結露防止」、木質繊維の内断熱材が優れた調湿効果を発揮し、梅雨の時期でも快適に過ごすことができる「調湿効果」、自己消化性と難燃性の断熱材を使用し、防火認定を取得している「防火性能」、ホウ素系薬剤22%含有のファイバーエースで虫から家を守る「防虫効果」、遮音認定を取得している「防音効果」、高い断熱性能によって、光熱費を抑える「省エネ」を配慮した住宅。	◎
② 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	日本の風土にあったダブル断熱システムを採用した住宅。 外断熱システム「フォルテ」と自然素材の内断熱である「ファイバーエース」を組み合わせた「ダブル断熱システム」を採用。断熱欠損が少ないフォルテで家を囲いこむことで内と外の温度差を緩和し、調湿効果の優れたファイバーエースで室内を快適な湿度に保ちます。それにより内部結露を防ぎ、構造体への負担を軽減します。また、このダブル断熱により、水分のコントロールが可能となり、住まいの寿命を長くすることにも取り組んでいます。	◎
③ 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	人に優しく、家に優しく、環境に優しくをテーマに独自の《風家》というスタイルを推奨。 外観はプロバンススタイル・和モダンスタイル・シンプルモダンスタイルのパターンがあり、どれも外壁に塗壁を使用し、地域に溶け込んだ優しい住宅です。家はこれからもずっと住み続けていくものでありながら、時が経てば衰えていくので、「風家」は、いかに年を重ねる(時が経つほど、風合いや味わいを出す)かにもこだわったスタイルです。本物の素材を使用したからこそ、何年、何十年後も素敵なお住まいであり続けることを目指しています。	◎
④ ①～③の背景	近年の日本の住宅は冬の寒さをしのぐため、風を遮った隙間の無い住宅がつけられている。夏の暑い時期には湿気が室内にこもり壁内の構造体などに吸収され冬の寒い時期にはサッシや壁面で起きる結露により、水が内部へと浸透してしまうので、そうした水分が構造体を腐らせ、カビの発生を助長し、住宅の寿命を縮めている。 そういった背景から、独自のダブル断熱工法を取り入れた住宅を促進。 また、防火の基準にも対応できるように独自に防火認定も取得済。	◎
⑤ その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	内断熱材ファイバーエースを安全に安心して使っていただける取り組み。 各種認定の取得に加え、最長30年間(10年毎更新型)保証を付与する取り組みをおこなっている。 通常の保証状況において、施工認定店(事務局にて認定)によって施工されたファイバーエースが原因で、ファイバーエースだけでなく壁体内の構造体やその他造材などへの波及被害が起きた場合、最大500万円までを保証。	◎
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない □ 行っている → 内容: 外断熱材フォルテボード・内断熱ファイバーエースともにダブル断熱を共通のルールとし、株式会社オーパスより発注するため、寸法等ほぼ規格化された材料を使用する。	◎
①-2 使用建材の統一	■ 行っていない □ 行っている → 内容: ダブル断熱部材に関しては、株式会社オーパスが窓口となり、建材および資材の受発注業務を行ない共通のルールとなっているため、統一されている。またプレカットについても、ある程度統一したものとする。	◎
①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない □ 行っている → 内容: 独自のスタイル《風家》スタイルを標準仕様(使用の規格化)として設定済。 外断熱フォルテと内断熱ファイバーエースを組み合わせたダブル断熱はもちろん、内壁の自然素材の塗り壁材や、無垢のフローリング材も推奨していく。	○
②-1 建材・資材調達共同化	■ 行っていない □ 行っている → 内容: 事務局である株式会社オーパスが窓口となり、一括管理することで、前もって在庫の状況等確認できる体制となっている。	◎
②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない □ 行っている → 内容: 事務局である株式会社オーパスが一括管理し、材料の御見積りから材料の発注までを各部署が担当し、情報を共有することで、合理化につながる。	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない □ 行っている → 内容: 構成員でもある事業者に対して、窓口(事務局)である株式会社オーパスが設計や施工に対する技術面をサポートするとともに、事務局が中心となり、生産体制について構成員の意見を聞く機会(情報交換の場)をつくる。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある → 内容: 事務局が、建材等の窓口となって一括管理をするのはもちろんのこと、構成員である施工業者に対して事務局内の建築総合サポート部がサポートをしていく。その際、認定低炭素住宅に対して経験の少ない事業者に対して認定取得に至るまでのサポートも強化していく。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある → 内容: 独自のスタイル《風家》スタイルを設定しているため、ノウハウ等について、事務局である株式会社オーパスが施工業者に対して施工のノウハウを推進し統一化していく。また、特に経験の少ない施工業者に向けては、認定低炭素に対する知識も含め、施工指導も強化していく。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある → 内容: 内断熱材であるファイバーエースや、外断熱材のフォルテボードは、施工上の一定のルール(ファイバーエースの密度やフォルテボードの張り方等)があるため、定期的に事務局である株式会社オーパスが中心となり、検査項目等の設定をし、検査を行う。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある → 内容: 標準仕様《風家》を基に、見積りの情報(実行予算書の作成等)を共有化していく。見積りの内容を明確にし納得して頂ける内容で、明確さやスピードも重視する。見積りに関しては、事務局である株式会社オーパスがサポートするとともに、材料に関する見積りを代行し、構成員である施工業者に提供していく。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的な取組	□ ない ■ ある → 内容: 事務局オーパスで販売するセルロースファイバー断熱材『ファイバーエース』の性能に対して、最長30年間(10年毎更新型)保証である《ファイバーエース無結露30年延長保証》を付与することができ、お施主様への信頼につながる。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	全国的はグループのため、効率的な体制づくりには柔軟性も求めらる。事務局である株式会社オーパスが中心となって各地域の業者の協力を得て、スムーズな対応が出来るよう、建築総合サポート事業部が対応していく。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 自然素材とダブル断熱の家ネットワーク	(地域型住宅供給対象地域) 全国	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) オーパスネットワーク	(結成年) 2015 年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	02-0370-0525		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 住宅履歴情報の蓄積		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局である株式会社オーパスが取次店(窓口)となる。	○	
	①-2 情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 株式会社日本住宅保証検査機構(JIO)や株式会社ハウスジメンと連携し、住宅履歴情報を管理する。	○	
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 情報サービス機関より確認する。	○	
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工事業者は、住宅履歴情報を維持管理に役立て点検方法については定期的に配信し共有する。	○	
	②-2 補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局である株式会社オーパスが技術面でのサポートも行っているため、マニュアル化している。今後は更にマニュアルとして配信していく。	◎	
	②-3 点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局と施工業者が蜜に連絡を取り合って確認する。	○	
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工事業者が適宜行う。その際は事務局は施工業者のHPだけではなく事務局オーパスのHPからも全国的に配信していく。	○	
	③-2 DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工事業者は定期的に体験会等を実施する。その際事務局オーパスのHPからも配信していく。	○	
	③-3 その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工事業者は定期的に相談会等を実施する。情報は事務局オーパスのHPからも配信していく、相談会の協力もしていく。	○	
	④ 維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 内断熱材に対する《ファイバーエース無結露30年延長保証》の確立及び遂行に向けて事務局が中心となり施工業者に対して配信を強化し、定期的に勉強会等開催する。	◎	
	⑤ その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 今後の住宅長期化に向けて維持保全計画は重大な課題となっていくため、リフォームやメンテナンスに関する技術的な基準や知識、ノウハウを作成し施工業者に配信する。	○	
	b		
	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が中心となり、全国のネットワークを生かした協力体制を整え、倒産時等の引継ぎをサポートしていく。また、一般社団法人ハウスマンティ様と協力し、地盤保証システムを活用した完成保証付住宅を促進していく。	◎	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局である株式会社オーパスが主体となった勉強会を実施する。	○	
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		
エ. グループの技術力の向上			
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員である施工事業者に対しては、施工のサポート、指導及び技術提供を事務局である株式会社オーパスが行う。また、DVDでの施工の手引きや施工要領書での指導も行う。	◎	
	②-1 品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各部材、部位による施工要領書に則った方法により施工する。	◎	
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 第三者機構の協力や、チェックシートを作成し、確認する。	○	
	③-1 需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員に対して、施工技術はもちろん、認定低炭素住宅について再度説明し、消費者へのメリット等も含めオーパスのネットワークにより、webや情報誌を通じて配信していく。	○	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 特に未経験の構成員には初回導入時に、専門の施工部隊が技術をサポートできるようにする。専門の施工部隊がサポートすることで、共通化し技術力の向上につながる。	◎	
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各部位ごと、業種ごとの専門の施工部隊が都度対応できるようにする。また事務局オーパスが全ての窓口となることで合理化につながり、ワンストップで対応できる。	◎	
	b		
	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 2 今年度の参加目標人数 10 構成員である設計・施工事業者からは設計・施工業務を行うすべての参加を目標とする。	○	
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 3 今年度の参加目標人数 10 省エネに関する知識取得にもなるため、できる限り参加するように試みる。	○	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 省エネ技術講習会の内容や開催日時等を事務局である株式会社オーパスよりHPやFAX等で構成員へ配信していく。	○	
	c		
	① 新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: メーカーの協力をして頂きながら積極的に新しい材料、新しい技術の導入を目指し事務局より構成員に配信していく。現在導入している減震装置UFO-Eの推奨を進めていく。	○	
	② 新たな技術等の開発 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: メーカー等の協力を得て、検討材料の提供をしてもらい、構成員の協力のもと、実際に導入して検討していく。その際、構成員同士の視察や勉強会を行い、検証していく。	○	
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	施工のノウハウや技術的なサポート情報は、随時会員専用サイトにて公開し、情報を共有する。消費者への安心と安全を提供できるよう取り組む。認定までに支援策を再度検討する。 また、営業戦略にも活用できるよう、本事業の補助金の有効な活用方法など勉強会や情報誌、webにて公開していく。 認定低炭素の他にも、改正省エネ基準、長期優良住宅、フラット35等のサポート体制も整え、構成員に発信していく。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 自然素材とダブル断熱の家ネットワーク	(地域型住宅供給対象地域) 全国
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) オーパスネットワーク	(結成年) 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	02-0370-0525	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	使用する合法木材は含水率20%以下の乾燥材・集成材とする。 合法木材供給グループから提出される木拾い表、合法木材証明書、出荷証明書を確認し申請書に添付する。	
① 地域材利用に関する共通ルール (必須)		◎
② 地域材利用の1棟当たりの割合 (必須)	<input type="checkbox"/> 10%未満 <input type="checkbox"/> 10%以上 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上	
③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	○
	梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	
	羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	
	造作材 柵材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	
	板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	
④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	使用する合法木材は、合法木材供給グループからとし、グループから提供される木拾い表、合法木材証明書、出荷証明書をを確認し、申請書に添付するものとする。 プレカット使用書などで、プレカット業者・施工業者・設計者が地域材や使用率等の情報を共有できる仕組みを構築する。	
b		
①-1 地域材在庫把握の仕組み	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が中心となり、変動のある地域材(合法木材)の品質や特性も含め、価格や在庫状況を施工業者に定期的に情報を配信する。	○
①-2 地域材価格の共有の仕組み	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: プレカット業者と施工業者は常に相互確認をし、見積等にて確認できるようにする。	○
② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局が中心となり、地域材(合法木材)の供給体制を強化し、原木供給・製材業者の協力を得て、できる限り100%に近づくように需要を伸ばしていく。	○
c		
①-1 畳の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
①-2 和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
①-3 襖の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
①-4 障子の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 全国に構成員がまたがる為、地元の業者の協力を得て素材を検討し活用していく。	○
②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 全国に構成員がまたがる為、地元の業者の協力を得て伝統的な意匠を検討し活用していく。	○
d		
① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 《風家》標準仕様している、外壁塗壁材は、多様な表情を持つており、色目や塗り方でその地域に溶け込んだ空間をつくることできる。独特の質感により品のある仕上がりとなるので、提案し、活用を促していく。またその地域独特のデザインは、事務局が調査を行い、地元に住まい方や暮らし方がそれぞれあるので、昔の智慧や工夫を生かしながら、現代の利便性を考えた生活様式を検討し、施工業者の構成員と情報交換しながら、提案できるように検討していく。	○
② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	○
③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 《風家》のスタイルには、和のスタイルからシンプルスタイル、プロバンススタイルもあるので、その地域に溶け込んだスタイルを提案していく。	○
④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 《風家》の標準仕様としている、100%自然素材の漆喰塗壁は、臭どろ性もよく、日本人には欠かせない疲れた体と心を癒す和の空間をつくることで、こういった空間を提案し、和の素材を推奨していく。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	事務局が中心となり、和のすまいを提案していく。現代社会において、和の生活様式が少なくなっているため、日本人の心を癒す落ち着いた空間と、機能性をもった洋の空間をバランスよく融合させ、快適なライフスタイルの提案を進めていく。	○
カ. その他		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	東日本大震災以降、より一層の対策が必要とされている地震対策や液状化対策。オーパスでは地震対策として大きな揺れを軽減する摩擦減震装置UFO-Eの設置を推進。また液状化対策として、スーパーJオ工法を推奨。特殊な装置により液状化を防ぐことはもちろん地盤への負担も軽減。その他雨水利用もでき環境に優しく、いざと言う時の防災対策にも繋がる。これまで取り組んできた自然素材を生かした被災地の方が安心して暮らせる環境の家づくりを目指し、更なる商品やサービスの開発・提案をしていく。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	事務局である株式会社オーパスの全国的なネットワークを生かし、熊本方面の施工業者に対するサポートや、九州方面でのセミナー等の開催を積極的に行う。 東日本大震災での取り組みと同様、摩擦減震装置UFO-Eの設置を促進できるよう、技術指導や施工現場の見学会等も行っていく。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 自然素材とダブル断熱の家ネットワーク	(地域型住宅供給対象地域) 全国
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) オーパスネットワーク	(結成年) 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	02-0370-0525	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

- ダブル断熱をもとに、LEDや樹脂サッシの使用を標準とし、省エネ型の住宅とする。
《ダブル断熱8つのポイント》
- ①省エネで快適は断熱効果
2つの断熱で冬暖かく、夏涼しい家になり、快適な生活を送ることができる。
 - ②長生き住宅結露防止
通気性と調湿に優れた構造で内部結露から家を守り、長寿命の家を実現。
 - ③梅雨でも快適調湿効果
木質繊維の内断熱材が優れた調湿効果を発揮し、梅雨の時期でも快適に生活できる。
 - ④火災への安心防火
自己消化性と難燃性の断熱材を使用し、国土交通省から防火認定を取得。
 - ⑤虫知らずで快適防虫効果
ホウ素系薬剤22%含有のファイバーエースが虫から家を守る。
 - ⑥音を気にせず生活防音効果
国土交通省から界壁の遮音認定を取得。
 - ⑦省エネで快適安心安全
国土交通省から数々の認定を取得。
 - ⑧地球に優しい家省エネ
高い断熱性能によって光熱費を抑え省エネ効果を発揮。

ダブル断熱で長生きする家づくり

外断熱を外断熱システム「フォルテ」、内断熱を「ファイバーエース」の二つの断熱材(ダブルの断熱)を組み合わせた工法。
断熱欠損が少ないフォルテで家を囲い込むことで内と外の温度差を緩和し、調湿効果の優れたファイバーエースで室内を快適な湿度に保つ。それによって内部結露を防ぎ、構造体への負担を軽減する。日本のような湿度の高い環境にあった工法。
また構造一体で多くの認定を取得しているため、安心して家を建てることことができる。



認定低炭素住宅仕様

ダブル断熱
 LED
 樹脂サッシ

▼ 4つのポイント 8つのポイント ▼

- 1 省エネ効果
2つの断熱材を組み合わせ、夏涼しく、冬暖かい家を実現します。
- 2 結露防止
通気性と調湿に優れた構造で内部結露から家を守り、長寿命の家を実現します。
- 3 調湿効果
木質繊維の内断熱材が優れた調湿効果を発揮し、梅雨の時期でも快適に生活できます。
- 4 火災への安心防火
自己消化性と難燃性の断熱材を使用し、国土交通省から防火認定を取得。
- 5 虫知らずで快適防虫効果
ホウ素系薬剤22%含有のファイバーエースが虫から家を守る。
- 6 音を気にせず生活防音効果
国土交通省から界壁の遮音認定を取得。
- 7 省エネで快適安心安全
国土交通省から数々の認定を取得。
- 8 地球に優しい家省エネ
高い断熱性能によって光熱費を抑え省エネ効果を発揮。

※サービス内の設備等は写真(オーパス)と実際の仕様が異なる場合があります。

ダブル断熱で長生きする家

オーパスは、断熱材「ダブル断熱」(外断熱システム「フォルテ」内断熱システム「ファイバーエース」)の二つの断熱材(ダブルの断熱)を組み合わせた工法です。
断熱欠損が少ないフォルテで家を囲い込むことで内と外の温度差を緩和し、調湿効果の優れたファイバーエースで室内を快適な湿度に保つ。それによって内部結露を防ぎ、構造体への負担を軽減する。日本のような湿度の高い環境にあった工法です。また、構造一体で多くの認定を取得しているため、安心して家を建てることことができる。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

県番号	
北海道	1
青森	2
岩手	3
宮城	4
秋田	5
山形	6
福島	7
茨城	8
栃木	9
群馬	10
埼玉	11
千葉	12
東京	13
神奈川	14
新潟	15
富山	16
石川	17
福井	18
山梨	19
長野	20
岐阜	21
静岡	22
愛知	23
三重	24
滋賀	25
京都	26
大阪	27
兵庫	28
奈良	29
和歌山	30
鳥取	31
島根	32
岡山	33
広島	34
山口	35
徳島	36
香川	37
愛媛	38
高知	39
福岡	40
佐賀	41
長崎	42
熊本	43
大分	44
宮崎	45
鹿児島	46
沖縄	47

地域型住宅グリーン化事業 グループ募集 提出書類チェックリスト

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 自然素材とダブル断熱の家ネットワーク	(地域型住宅供給対象地域) 全国	
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) オーパスネットワーク	(結成年) 2015年	
3. グループ代表者名(必須)	吉富 広紀	4. グループ代表者の構成員番号(必須) III-1	
5. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社オーパス		
6. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社オーパス	7. グループ事務局の構成員番号(必須) III-1	
8. グループ事務局郵便番号(必須)	485-0028	9. グループ事務局事業者所在地(必須) 愛知県小牧市東新町28-1	
10. グループ事務局事業者TEL(必須)	0568421140	11. グループ事務局事業者FAX(必須) 0568431800	
12. グループ事務局担当者E-mail(必須)	info@opus-net.co.jp	13. グループ事務局担当者名(必須) 大塚 里香	
グループ記入欄(提出する書類等に「レ」印、該当しない場合は「/」印をご記入下さい。)			
1) 適用申請書		グループ 記入欄	評価事務局 記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
様式1(表紙)	<ul style="list-style-type: none"> 記載事項に漏れはありますか。(特に「必須」事項について) 様式1の代表者の押印は代表者印ですか。 様式1の正本は押印された原本ですか。 事業者名は株式会社など(株)等に簡略化してないですか。 制度を運用するのに必要な全業種に認証を受けている事業者は含まれていますか。 	レ	
様式2-1<地域型住宅の生産体制>(共通)		レ	
様式2-2(I)原木供給(共通)		レ	
様式2-2(II)製材・集成材・合板製造(共通)		レ	
様式2-2(III)建材流通(木材)(共通)		レ	
様式2-2(IV)プレカット(共通)		レ	
様式2-2(V)設計(共通)		レ	
様式2-2(VI-1)施工-1(共通)		レ	
様式2-2(VI-2)施工-2(共通)		レ	
様式2-2(VII)木材を扱わない流通		レ	
様式2-2(VIII)I~VII以外(畳・瓦・襖等)		レ	
様式3-1(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通)		レ	
様式3-2(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通)		レ	
様式3-3(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通)		レ	
様式3-4(高度省エネ型・優良建築物型のみ)		レ	
様式5-1_ゼロエネ基準(提案住宅の概要)			
様式5-2_ゼロエネ基準(調査設計計画費・効果の検証等に要する費用の内容と理由)			
別添様式(H28、H25省エネ基準)			
2) グループの概要やグループの意志決定の方法が確認できる書類		グループ 記入欄	評価事務局 記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
定款・規約	<ul style="list-style-type: none"> グループの趣旨・目的、代表の選出方法、事務局の役割などが分かるものですか。 過去ブランド化事業、グリーン化事業で採択されたグループにおいて、最終的に提出されたものから変更がない場合、「変更なし」と記入してください。 	レ	
その他(書類の種類を以下に記載) 種類:		変更なし	
3) グループ構成員の適用申請書記載事項確認書		グループ 記入欄	評価事務局 記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
様式4-1 様式4-2	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項は全て記載されていますか。 全構成員分が添付されていますか。 押印は代表者印ですか。 正本は原本ですか。 本社所在地は登記簿記載と一致していますか。 施工事業者は本社を記載していますか。 	レ	
4) CD-R		グループ 記入欄	評価事務局 記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
CD-R(提出書類全ての電子ファイルを格納したもの)	<ul style="list-style-type: none"> 適用申請書のExcel形式の全データを格納してください。 確認書については、必要ありません。 格納した電子データが提出書類と同一のものであることを確認してください。 	レ	

※) 1から13の項目は、様式2-1からリンクするため、入力はありません。